

# 平成30年度事業報告書

特別養護老人ホーム淳風とよなか  
特別養護老人ホーム事業  
地域密着型特別養護老人ホーム事業  
(介護予防) 短期入所生活介護事業  
(従来型・ユニット型)  
(介護予防・日常生活支援総合事業) 通所介護事業  
(介護予防・日常生活支援総合事業) 訪問介護事業  
居宅介護支援事業  
診療所事業  
(介護予防) 小規模多機能型居宅介護事業  
(淳風ふたば・淳風きたじょう)  
(介護予防) 福祉用具貸与事業  
特定(介護予防) 福祉用具販売事業  
地域包括支援センター事業  
シルバーハウジング事業

理事会で承認されました、平成30年度の事業計画において、下記の3点を全体の目標として各事業を運営しましたので、報告致します。

## 1、事業計画の進捗状況

### (1) 平成30年度事業計画

#### ①地域密着型特養の開設

開設においては当初の6月から9月にずれ込んだこと、その直後の受入れ一時中止は様々な原因があるとはいえ、結果として収支計画に影響がでてしまい、予定していた施設間の借り入れ返済が年度末までにできないなど、グリーンヒル、淳風おおさかには大変な負担をかけることとなった。

資金計画においても、追加工事等で計画以上の資金が必要となったが、それでも開設できたのは、他事業の安定した運営があったおかげであり、単独事業であれば資金の余裕がなかったと資金計画の甘さを反省している。

ただ、職員の確保に本部・総務、人材育成、介護業務体制の構築に課長、介護チーフ、また、食事においては管理栄養士、設備では庶務など、各責任者の努力と何よりも全職員の理解があつて、大きなトラブルも混乱もなく今年度を終えたことは、淳風とよなかにとっては何よりも大きな成果となった。

#### ②職務分掌に基づいた組織の再編と強化

地域密着型特別養護老人ホームの開設に伴い、淳風とよなかに所属する職員数は契約社員を含めて180名を超えた。総務、庶務の職務分掌は一年を通して、ある程度整理されたものの、全体のマネジメントとしては、施設長自身が工事と事業開始に注力しすぎたことで、他事業所の管理が疎かになり、職員との対話が減った。その結果、職員アンケートで施設ビジョンの周知不足が明らかとなり、職場の不満を訴える投書も増えるなど、反省すべき点が多く発生した。また、豊中市や他施設との関係作りもなかなか構築できなかった。

次年度は施設長業務の職務分掌を行い、あらたな組織作りと強化を図りたい。

### ③人材確保と育成、職場環境の改善

新設特養の人材確保は、プロジェクトチームでしっかりと計画をたてたことで、ほぼ順調に確保できた。今回のノウハウは今後も人材確保には活用できるため、大きな財産となった。

職場環境については、新設特養の開設に合わせて、特養介護ではリフトや見守りシステムなどの導入を行い、介護職にもご入居者にも優しい環境を整えた。しかし、未だ十分には使いこなせておらず、成果は出せていない。今後も研修を行い、互いに安心して安全な介護を目指していきたい。

その他の事業でも、ITの活用などをめざし、システムの入替やタブレットの導入の検討を行ったものの、十分な成果は出せていないため、効率化をめざし、次年度も積極的に取り組んでいきたい。

## 2、各事業の報告

### (1) 経理・労務

- ・新設特養開設に伴う職員数の増と事務作業の増は法人本部への業務移行と庶務、管理者の協力のもと、徐々にではあるが、処理力が向上した。
- ・新設特養の収入安定までの間、各部署の協力もあり支出削減をすすめることができ、ボイラー入替など大きな修繕費用にも耐えることができた。
- ・次年度は最大の業務量となっている給与計算の本部移行が予定通り行えるように、職員勤怠の指導をすすめていきたい。

### (2) 庶務

- ・新設特養開設に伴い、本館も含めて館内の倉庫の整理も含めて環境整備はできた。
- ・ただ、点在する事業所については変更届や記録物なども含めて、一元管理まではできていないため、次年度は整えたい。
- ・淳風とよなかの関係する設備管理を、計画的に行うための5か年計画を作成。今後も定期的に見直し、精度を上げていきたい。

### (3) 栄養室

- ・新設特養開設に伴う、給食体制作りはスムーズに行えた。ただし、衛生や盛り付け等の指導は口頭にとどまったため、今後は勉強会等の機会を設けたい。
- ・きたじょう、ふたば、デイといった特養以外の事業についてはあまり係ることができなかった。衛生管理の面で意識向上が必要なケースもあり、栄養士を増員し、食の安全を徹底していきたい。

#### (4) 医務室

- ・医務室が独立し、在宅サービスでの看取り開始、新設特養開設もあり、一年を通じて混乱が生じたものの、議論を重ね、年度末には各役割が明確となったことで、チームワークがよくなった。結果、医務室内での情報共有、介護食や外部医療機関との連携が今まで以上に図れるようになった。特に小規模多機能ホーム2施設に看護師が常勤もしくは週3日配置できたことは、医療サービスの充実につながり、2事業所にとっては特徴の一つとなった。
- ・多くの看護師が多事業にわたって従事することで、誤嚥性肺炎予防、褥瘡予防、看取り介護への視野広がった。医師とのコミュニケーションも増え、全体的なレベル向上につながった。

#### (5) 診療所

- ・新設特養に開設にあたり、予定していた常勤医師の配置が豊中市の解釈ミスによりできなくなった。結果、次年度から管理医師が週4回（以前は3回）と回診は一日増とだけになるが、施設だけでなく、在宅事業での医療サービスの向上にも努めたい。

#### (6) 特別養護老人ホーム淳風とよなか及びショートステイ淳風とよなか

稼働率	今年度	前年度	前年比
特養	96.6%	98.1%	98.5%
S S	94.6%	94.5%	100.1%
合算	96.3%	97.5%	98.8%

##### ① 特別養護老人ホーム

- ・目標平均稼働率 97.6%は未達。
- ・今年度平均介護度 3.88（前年度平均 3.77）
- ・退去 17 名（うち 12 名が看取り。）
- ・退去から入居までの純空床期間は 6.25 日と目標 7 日以内を達成したものの、10、11、2、3 月入院者が非常に多く、全体では空床増となったことで、前年度実績を大きく下回った。入院の理由は骨折と肺炎が多く、新設特養開設の異動等による一時的なサービスの質の低下が原因の一つと考えている。
- ・看取り介護、誤嚥性肺炎、褥瘡予防、認知症ケアといったそれぞれのサービスについては見直しや研修、勉強会を予定通り実施することができ、新設特養開設の

人材育成や業務整理を行う中で、根気強く続けたことを高く評価している。

- ・2/5 老人福祉施設指導監査及び実地指導。ケア内容や体制についての細かい指摘はあったものの、記録不備等による大きな返戻となる指摘はなかった。

## ② 短期入所生活介護

- ・目標平均稼働率 99.0%は未達。
- ・新設特養の開設に伴い、利用者が異動したこと。ベッド数が12床から23床に増えたのに対し、担当者を1名のままとしたため、問い合わせの対応に遅れたこと。この2点により、目標稼働率は達成できなかった。次年度は担当を2名にし、利用者獲得に努めたい。
- ・10月より個別機能訓練加算の算定を開始予定としていたが、豊中市の解釈ミスにより算定ができなくなった。
- ・ショートステイとして初めての看取りを実施したことで、主治医と連携したショートにおける医療サービスの基盤を作ることができた。

## (7) 地域特別養護老人ホーム淳風とよなか及びユニット型ショートステイ淳風とよなか

稼働率	今年度	前年度	前年比
特養	-	72.8%	-
S S	-	73.9%	-
合算	-	73.1%	-

## ① 地域密着型特別養護老人ホーム

- ・目標平均稼働率 77.1%は未達。
- ・今年度平均介護度 4.14
- ・退去2名（うち看取り0名）
- ・開設直後に職員の入職辞退が続き、11月の受け入れを一時中止したこと。1月に満床となったものの、2, 3月の入院者多かったことが目標未達の要因。ただ、純空床期間は5.0日と目標は達成でき、日常生活継続支援加算も予定通り12月加算算定を開始できた。
- ・2/19 老人福祉施設指導監査及び実地指導。本館特養と同様、ケア内容や体制についての細かい指摘はあったものの、記録不備等による大きな返戻となる指摘はなかった。

## ユニット型短期入所生活介護

- ・目標平均稼働率 65.7%は達成。
- ・ロングショートを中心に特養相談員と連携しベッドコントロールできたことが達成の要因。
- ・10月より個別機能訓練加算の算定を開始予定としていたが、豊中市の解釈ミスにより算定ができなくなった。

#### (8) デイサービスセンター淳風とよなか

稼働率	今年度	前年度	前年比
通所介護	79.9%	79.8%	100.2%

- ・目標平均稼働率 85.0%は達成。
- ・近隣のデイサービスの閉鎖があり、一時的に新規利用の増えたことに対し、受け入れを中止したところ、その後の問い合わせが止まってしまい、稼働率低迷が続いた。今後はキャンセル率を細かく把握し、受け入れ中止をできるだけしないように注意したい。
- ・緩和型デイをニーズはあるものの、総数としては少なく、市の定める人員配基準では採算はとれていない。このまま市が人員配置の見直しを行わなければ、緩和型デイの廃止を来年度は検討していきたい。
- ・10月より個別機能訓練加算(Ⅱ)の算定を開始したものの、豊中市の解釈ミスにより今年度末で加算算定を中止した。

#### (9) 居宅介護支援事業所淳風とよなか

契約者数	今年度	前年度	前年比
要介護	1774 件	1608 件	110.3%
要支援	361 件	312 件	115.7%

- ・目標年間契約数の介護 1,766 件、予防 310 件は達成。
- ・困難事例にも積極的に取り組んだことで、他の居宅や有料老人ホーム、病院から紹介を頂くケースが増え、結果、新規契約は 68 件に上った。
- ・次年度は 6 人体制にし、特定事業所加算 I を目指すことで、重度の方の在宅サービスを支える居宅としたい。

#### (10) 訪問介護サービス淳風とよなか

介護保険関係	今年度	前年度	前年比
利用者数 (延べ)	1,797 人	1,648 人	109.0%
訪問回数	19,717 回	18,428 回	107.0%
サービス提供時間 (月平均)	17906 : 45 (1492 : 38)	16380 : 30 (1365 : 7)	109.3%

- ・目標年間サービス提供時間 18,060 時間はわずかに未達。
- ・ヘルパーの確保が進まなかったことが未達の大きな要因。さらに、その状況の中でできるだけ依頼を受け入れようとした結果、サービス提供責任者で補填することが増え、サービス提供責任者の稼働率が 60%近くまで上昇、かなりの負担増となった。この状況を踏まえれば、目標が未達といえ、訪問介護事業は高く評価でき

る一方で、施設長としては、人員確保という課題を解決できなかったことを深く反省している。

#### (11) 小規模多機能ホーム淳風ふたば及び淳風きたじょう

契約数	今年度	前年度	前年比
きたじょう	257 件	193 件	133.2%
ふたば	264 件	212 件	124.5%

##### 【きたじょう】

- ・目標年度末契約数 25 件に対して実績 21 名で未達。
- ・毎月、新規契約はあるものの、それ以上に新設特養開設等で入居による解約増が要因。さらに、新規契約のほとんどが軽度であるため、収入は伸びず、赤字がいた。
- ・2 階の地域交流スペースを子ども会が使用するようになってから、近隣の公園で遊ぶ子供たちがトイレ利用で 1 階を出入りすることが増えた。次年度もこういう日々のつながりから、気軽に立ち寄れる施設を目指したい。

##### 【ふたば】

- ・目標年度末契約数 25 件に対して実績 23 名で未達。
- ・きたじょうと同じく新規契約はあるものの、新設特養への入居等で実績としては未達となった。ただ、他事業所の居宅からの問い合わせが増え、ふたばの認知度は上がったように感じる。
- ・長く取り組んできた毎日体操が実を結び、地域の方で運用する「パワーアップ体操」の開催場所となった。(木曜日のみ)。施設の取り組みを地域の方々に引き継いだよい事例となった。

#### (11) 福祉用具貸与淳風きたじょう

売上金額	今年度	前年度	前年比
売上（貸与）	52,063,710	47,987,610	108.5%
売上（特定販売）	3,202,876	2,996,054	106.9%
売上（収益）	4,084,507	2,699,836	151.3%
合計	59,351,093	53,686,500	110.6%

- ・福祉用具貸与累積目標 50,400,000 円  
 特定福祉用具販売累積目標 3,360,000 円  
 一般福祉用具販売累積目標 1,800,000 円
- ・第 4 四半期に 1 名増員をし、営業 3 名としたものの、数か月で退職となりほぼ 2 名の営業で目標、前年度共に達成したことを高く評価している。
- ・特に一般福祉用具販売においての伸びは、数十万単位の物件があった為だが、これは長く営業として信頼を得てきた結果と捉えている。

- ・次年度は営業3名体制を早期に達成したい。
- ・12/18 実地指導。特に指摘はなく、医療との連携、記録においては模範的との好評を頂いた。

#### (12) 庄内地域包括支援センター

介護保険関係	今年度	前年度	前年比
予防プラン数（延べ）	9,325 件	8,604 件	108.4%
内直轄プラン（延べ）	2,302 件	1,931 件	119.2%
相談件数（延べ）	5,809 件	5,302 件	109.6%

- ・予防プラン目標数 9,268 件  
直轄プラン目標数 2,486 件  
直轄プランの目標が達成できなかった要因としては、もともと居宅のケースからの依頼が多かったこと、専門職が予防プラン以外の業務に多忙であったことが挙げられる。
- ・地域の通場作りは結果 8 か所の立ち上げに成功。市内全包括でトップとなった。その他、自立支援型個別ケア会議、医療と介護の連携推進、地域マネージメント等、包括ケアシステムの基礎となる業務すべてにおいて、精力的に活動し、実績を残すことができた。

#### (13) 島江シルバーハウジング

- ・入居者向けのミニ講座を開始し、毎回数名であるが参加してもらうことができた。小さな活動ではあるが、通場作りの一つとして今後も続けていきたい。

#### (14) 社会貢献事業

- ・ふれあい市は、買い物以外に健康相談がカフェコーナーに集う方々は増え、地域において完全に定着した。
- ・料理教室はほぼ参加者は同じになりつつあるが、参加数が減ることもなく、ほぼ全員が毎回楽しみにされており、大切な交流の場として続けていきたい。
- ・一年を通じて、様々な行事において、地域行事への参加、施設行事参加への呼びかけを行ったことで、互いの交流が深まり、顔見知りが増えた。地域交流スペース夢日記の開放にむけても、すでに地域の子ども会から会合や行事に使用したいとの申し出もあり、次年度はより地域との交流を深める年と感じている。
- ・その他、介護・看護実習生の受入れはもちろん、家庭裁判所の補導委託の受入れや、生活困窮者レスキュー事業の対応、虐待ケースの措置対応、障がい者就労支援希望者の受入れのなど、豊中の南部地域の様々な福祉ニーズに対して、できる限り対応できた。





## 1. 入居者数

2019年3月31日現在 60 名

## 2. 最終審査済入居待機者数(月末)

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	2	4	4	4	2	3
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	7	7	5	3	4	4

## 3. 新規入居者数

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	2	1	1	1	4	0
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	0	3	1	0	0	3
					合計	16
					前年度	8

## 4. 退居者数

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	2	1	2	0	4	0
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	0	3	1	0	1	3
					合計	17
					前年度	8

## 5. 面会者数

## 本館

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	138	154	150	176	186	131
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	150	136	121	130	93	132
					合計	1697
					前年度	1485

## 新館

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数						89
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	161	201	273	155	158	184
					合計	2918
					前年度	
月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	1.07	0.29	0.23	2.00	1.71	1.37
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2.74	1.93	0.77	0.58	4.21	4.29
					合計	1.75
					前年度	1.13

## 7. 救急搬送実施者

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	0	2	1	2	0	1
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2	0	0	2	1	1
					合計	12
					前年度	2

## 8. 苦情検討委員会

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	1	0	0	1	1	3
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	0	1	0	1	2	0
					合計	10
					前年度	28

## 9. 看取り介護実施件数

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	1	1	2	0	3	0
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	0	2	0	0	1	2
					合計	5
					前年度	12

## 10. 介護度区分状況

3月31日現在

	男	女	計
介護 1	0	0	0
介護 2	3	4	7
介護 3	2	8	10
介護 4	6	17	23
介護 5	5	15	20
計	16	44	60
介護度 平均	3.81	3.98	3.93
前年度	3.76	3.86	3.83

## 30年度 施設内活動及び行事報告

淳風とよなか

## 1、行事

行事(行き先)	実施日	入居者等 参加数	家族参加数	ボランティア	今年度 参加総数	前年度 参加総数
花見(二葉北公園)	4/2~8	65	6	0	71	70
遠足(尼崎農業公園)	5/14~20	71	3	0	74	69
バーベキュー大会	6/3、10	66	15	0	81	79
流しそうめん	7/1、8	63	5	0	68	72
納涼会	8/19	70	16	80	166	194
敬老会	9/16	73	12	0	85	87
運動会	10/7、14	68	5	0	73	70
焼きいも大会	11/18	73	5	0	78	67
文化祭	11/1~11	40	0	0	40	60
餅つき大会	12/16	20	6	63	89	116
初釜	1/26	37	4	4	45	46
新年会	1/13	65	6	0	71	82
初参り(庄内神社)	1/20、27	22	0	0	22	48
鍋大会	2/10	31	2	0	33	72
節分豆まき	2/3	69	0	0	69	41
雛祭り喫茶	3/3	59	0	0	59	75

## 2、クラブ活動

クラブ名	実施数	延べ人数	平均人数	前年度 平均人数
書道クラブ	12	139	11.6	11.1
生花クラブ	9	180	20	26.4
民謡クラブ	8	308	38.5	44.2
法話会	12	129	10.8	11.2
料理クラブ	12	77	6.4	5.2
園芸クラブ	5	72	14.4	13.1

## 3、地域交流

交流団体	実施日	人数	平均人数	前年度人数
庄内西保育園(保育交流)	5/21、9/28、11/1、3/5	85	21.2	88

## 4、ボランティア等による活動

団体名(催し内容)	実施日	参加人数
庄内西小学校児童(ソーラン節)	8/20	16
歌、ハーモニカ演奏	2~3ヶ月に1回	1
サックス演奏ボランティア	月1回	1

30年度研修・地域会議一覧表

1、研修

①施設外研修

研修名	主催	日程	参加者
サービスマナー研修(入門)	大阪府社会福祉協議会	4月18日	3
食中毒予防	豊中市保健所	5月15日	1
実施指導傾向と対策セミナー	有料老人ホームスーパークート	5月16日	2
介護報酬改定後の対応策セミナー	オックス・リビング株式会社	5月21日	1
第1回認知症介護実践者研修	公益社団法人 大阪介護老人保健施設協会	5月18.22.28.29 6月4.12.29日 7月18日	1
第1回福祉職員研修【中堅職員】	大阪府社会福祉協議会	6月6.12.18日	1
第1回認知症介護実践者研修	公益社団法人 大阪介護福祉士会	6月14.15.19.25日 7月28.24日 8月7日	1
難病研究会	豊中市保健所	6月29日	1
主任介護支援専門員更新研修	大阪府介護支援専門員協会	6月28日	2
介護支援専門員専門研修Ⅱ	大阪府介護支援専門員協会	6月8日、18日	1
救急救命講習講師	消防署	7月7日	1
「徘徊」・「昼夜逆転」認知症医から学ぶ「周症状」に振り回されないケア	全国高齢者看護師会	7月22日	2
「食べてもらいたい」口を開けない認知症の方の食支援アプローチ	全国高齢者看護師会	7月1日	2
リーダー・主任対象研修会	一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟	7月18日	1
主任介護支援専門員更新研修	大阪府介護支援専門員協会	7月14日、24日 8月22日 9月16日 10月13日	1
介護支援専門員専門研修Ⅱ	大阪府介護支援専門員協会	7月2、18、31日 8月10.28日 9月14.27日	1
主任介護支援専門員更新研修	大阪府介護支援専門員協会	7月7、25、31日 8月18日 9月6.24日 10月17日	1
自立支援型ケアマネジメント強化にむけた「生活機能評価表」の活用について	豊中市高齢者支援課・高齢施策課	7月27日	2
ケアマネなら知っておきたいH30年度報酬・・・	豊中市介護保険事業所連絡会	7月18日	1
主任介護支援専門員更新研修	大阪府介護支援専門員協会	8月18日 9月6.24日 10月17日	1
介護給付適正化事業(ケアプラン点検)	豊中市高齢施策課	8月20日	2
事業者連絡会	豊中市介護保険事業者連絡会	9月20日	1
適切な帳票作成とリスクマネジメントセミナー	セカトサポート	9月20日	1
H30年度認定調査員研修	豊中市	9月19、20日	1
平成30年度豊中市認定調査員新規研修	豊中市支援課	9月19.20日	1
人権問題事業者学習会	豊中市 人権施策課	9月28日	1
大阪府相談支援従事者初任者研修	社会福祉事業団	10/23.24,11/8.9.27	1
30年度認定調査員フォローアップ研修	豊中市高齢介護課	1月29日	1
介護給付適正化事業研修会	豊中市	3月12日	1
人権研修	社会福祉協議会	3月25日	1

②職員会議研修

研修名	主催	日程
倫理・法令遵守・淳風会理念についての研修	理事長	4月職員会議
感染症又は食中毒の予防及びまん延防止の為の研修	食中毒・感染症対策委員会	5月職員会議
地域貢献についての研修	地域貢献委員会	6月職員会議
自己啓発セミナー	施設長	7月職員会議
身体拘束に関する研修	身体拘束検討委員会・虐待防止対策委員会	8月職員会議
苦情処理、事故防止の為の職員に対する研修	事故検討委員会・苦情相談対策委員会	9月職員会議
感染症又は食中毒の予防及びまん延防止の為の研修	食中毒・感染症対策委員会	10月職員会議
身体拘束に関する研修	身体拘束検討委員会・虐待防止対策委員会	11月職員会議
基本的人権、プライバシー、個人情報に関する研修	理事長	12月職員会議
事故防止の為の職員に対する研修	事故検討委員会・苦情相談対策委員会	1月職員会議
看取りに関する職員研修	医療行為・看取りケア検討委員会	2月職員会議
医療の基礎知識		
非常災害時の対応についての研修	防災委員会	3月職員会議

③施設内研修(伝達研修も含む)

研修名	講師・報告者	日程
新卒者研修報告:バリアフリー参加報告	川口介護職員、大島介護職員、矢吹介護職員	4月24日
「私はこれで、淳風会を選びました」:グループワーク	山本施設長	5月22日
「コミュニケーション」	株式会社 採用総研 専務 高橋 滋 様	7月24日
「社会人としてのマナー・言葉使い」	株式会社 採用総研 専務 高橋 滋 様	11月27日
「アサーションについて」	株式会社 採用総研 専務 高橋 滋 様	12月25日
「リスクマネジメント」	株式会社 レガート 代表取締役 谷田 寿実 様	1月22日

④地域会議(包括除く)

会議名	主催・講師	日程
庄内ケアマネット平成30年介護保険改正	ケアマネット実行委員	4月12日
リビングウェルとアドバンスケアプランニングの考え...	庄内地域包括支援センター	4月21日
個別地域ケア会議	豊中市地域包括支援センター	5月23日
個別地域ケア会議	豊中市地域包括支援センター	6月27日
地域ケア個別会議	地域包括支援センター-豊中市	8月21日
地域福祉ネットワーク会議	社協・こども部会・高齢部会	8月9日
庄内主任ケアマネの会	庄内包括支援センター	9月13日
豊中丸ごと実践力向上セミナー	豊中市市民協労部くらし支援課	9月14日
ほっとウイン庄内「施設での看取りについて」	庄内包括支援センター	9月15日
事業者連絡会	豊中市介護保険事業者連絡会	9月20日
他法人との事例検討会	波除福祉会・淳風会の居宅	10月16日
地域ケア個別会議	地域包括支援センター-豊中市	12月11日
居宅サービス計画と個別サービス計画の...	社会福祉法人 明生会G	1月16日
困難事例について考える	社会福祉法人 ポブラ	1月16日
他職種ワールドカフェ	豊中市市民協労部	1月30日
庄内ケアマネの会	庄内地域包括支援センター	1月24日
他法人との共同事例検討・研修会	居宅:二葉園・ねこの手・淳風	2月5日
豊中市事業者連絡会	豊中市介護保険事業者連絡会	2月22日
カモン! 困難事例	庄内ケアマネット実行委員	2月20日

⑤その他

研修名等	主催・講師	日程
平成30年度上期 苦情第三者委員会	苦情検討委員会	4月24日
平成30年度下期 苦情第三者委員会	苦情検討委員会	10月23日
平成30年度第1回避難訓練(昼間想定)	防災委員会	9月25日
平成30年度第2回避難訓練(夜間想定)	防災委員会	3月26日
平成30年度防災訓練	防災委員会	3月26日